



成 績 書

依頼者	住所	山形県酒田市広栄町1丁目6番地の1
	氏名 (名称及び代表者氏名)	山形屋根技術研究会 事務局 代表 齋藤 勉

依頼事項	棟部耐震性能試験(鉛直回転法)
------	-----------------

試料	品名	のし瓦8段積棟部 (冠瓦:5寸紐丸冠瓦 中のし瓦:2段 厚のし瓦:6段)	数量	1種類

成 績 (結 果)

結 果 : 脱落を認めず。
ただし、試験方法は「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」第Ⅱ編 第2章標準試験による。

試験条件	
回転数: 10回転	回転速度: 3回転/min
施工条件(施工材料及び緊結材)	
施工方法	のし瓦8段積湿式工法(棟補強金具・横鉄筋・のし瓦相互緊結・冠瓦とんぼ緊結・モルタル補強併用工法)
棟補強金具・取付間隔	山形金具: 芯材受け金具自在型(呼び寸法180mm)の追加加工品(横鉄筋用貫通孔あけ加工等)、455mmピッチ
棟補強金具緊結材	鉄製コーススレッドねじ(φ4.0×L35mm)、半ねじ加工4本留め
横鉄筋・取付位置	普通丸鋼φ6×L1800mm 中のし瓦・厚のし瓦間1本(棟補強金具と銅線緊結) 厚のし瓦3段目・4段目間1本(棟補強金具を貫通)
冠瓦・横鉄筋緊結材	銅線(#18)、全数とんぼ緊結
のし瓦緊結材	銅線(#19)、全数相互緊結
棟補強材	モルタル
養生期間	14日
棧瓦種類	J形防災瓦 53A
棧瓦緊結方法	ステンレス製回転防止付スクリーナ釘(#12×L50mm)、スクリーナ加工: 先端部から35mm
屋根勾配	45/100

— 以下 余 白 —

受付施設 産業技術研究所 (常滑窯業技術センター三河窯業試験場)

試料の成績(結果)は上記のとおりです。

平成16年 3月16日

愛知県産業技術研究所長

山口

